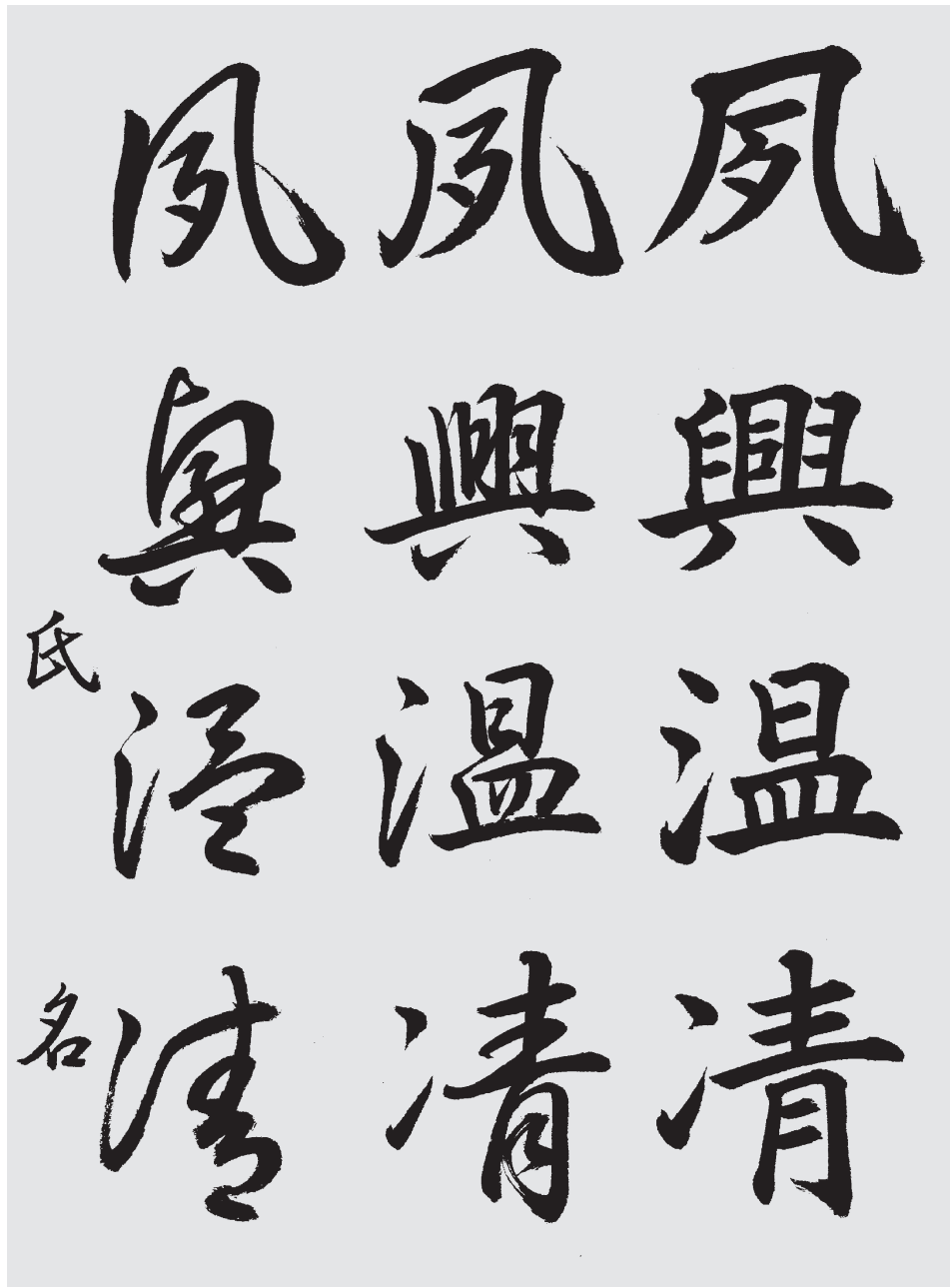


三体千字文を書く(66)

締切り 六月二十二日(必着)



奥村憲照先生書

回作品の出し方

- ▼硬筆部 B5判(二五七mm×一八二mm)以下の紙に書いて下さい。用具は自由です。(黒色に限る)
- ▼毛筆部 B半紙に書いて下さい。(筆ペン可)
- ▼出品制限の対象とはしませんが、出品は硬毛のどちらか一方に限ります。
- ▼事務処理上、支部略称・氏名・会員番号・硬筆規定の成績(毛筆の場合は毛筆漢字の成績)を、作品余白にお書き下さい。
- ▼優秀作品は、写真版として成績表の後ろに掲載しますが、成績表での順位発表はしません。

◆硬筆の専門誌だった大書心に一般毛筆部が設立されたのは、昭和五十六(一九八一)年四月のことです。

◆「三体千字文」課題からスタートし、

憲照先生の穩健中正で気品のある手本が好評を博しました。

◆短期特別課題として、平成二十四年一月から二年間と平成二十八年の一年間学びましたが、今回はその続きです。

◆原点に戻って、基本用筆と正しい崩し方をしっかり学びましょう。

〔千字文〕

四言古詩二五〇句、重複しない千字からなっており、聖徳・修養・修身・齊家等について述べられた習字手本であり、初学者の教科書でもあった。

梁の武帝(在位五〇二〜五四九)の命を受け、周興嗣が王羲之の筆跡中からまとめたといわれる。

〔解説〕

臨深履薄

夙興温清

深淵に臨むように、薄氷を踏むように恐れ慎み(君に仕え)、早朝に起きて、冬は温かく夏は涼しいように(親に仕えよ)。

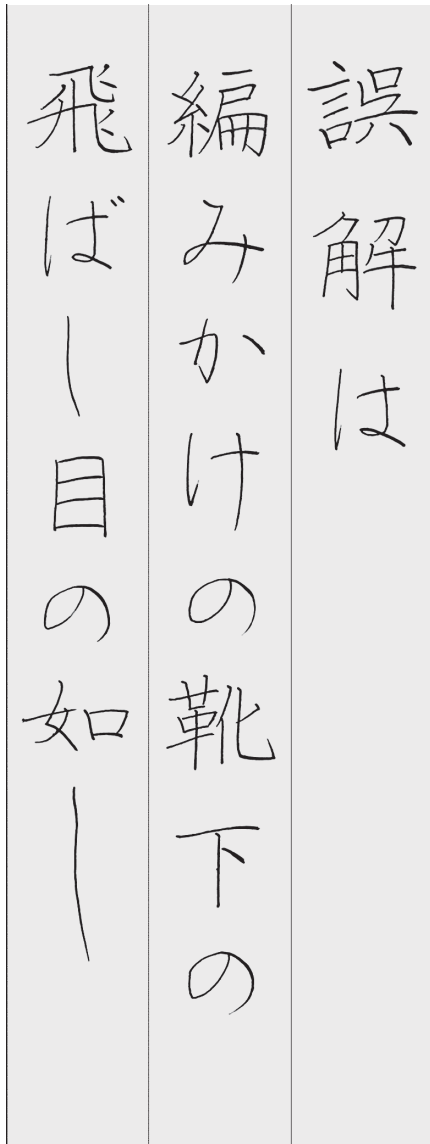
準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕



▶教範・書範は右課題を「行草または草書」で、師範は「行書」で出書して下さい。

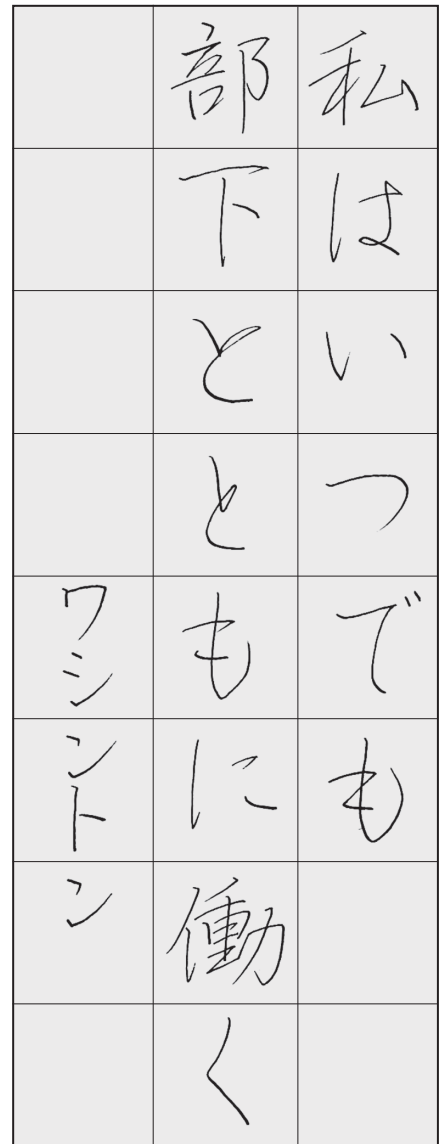
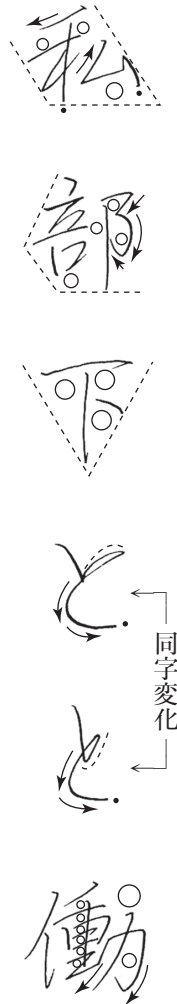


尾郷翠光書

▷用具=自由 (黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

〔解説〕



古田瑞苑書

▷用具=自由 (黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

★私は… (書体Ⅱ行書)

ジョージ・ワシントン (一七三二-一七九二)
アメリカの大統領

独立戦争のさなか、アメリカ独立軍の宿営地で、一人の下士官が兵士を指揮して大きな材木を動かそうとしていた。しかし、材木は動かさず、下士官はただどなりちらすばかり。そこに通りかかったある士官は、兵士たちと力を合わせて仕事をやりとげた。士官は下士官に「また手の足りないことがあったら、ぼくを呼んでくれ。いつでも手伝いにくるよ」と言った。

その士官こそ、独立軍総司令官ジョージ・ワシントンであった。

◆7月課題予告 (楷書)

最も深い川は
最も静かに流れる

カトー

★誤解は… (書体Ⅱ楷書)

ゲーテ (一七四九-一八三二)
ドイツの詩人・小説家・科学者

「誤解は、編みかけの靴下の一つの飛ばし目の如し、初めに繕えばただ一針で済む」が全文。
誤解も、編み物の飛ばし目のように、気づいた時すぐに処置をすれば、ただ一言、二言(一針、二針)でやり直すことができるが、放置しておいたり、ごまかしたりして進んでいけば後々大変なことになってしまう。まことに見事な比喻である。

◆7月課題予告 (行書)

孟母三遷の教え
断機の戒め

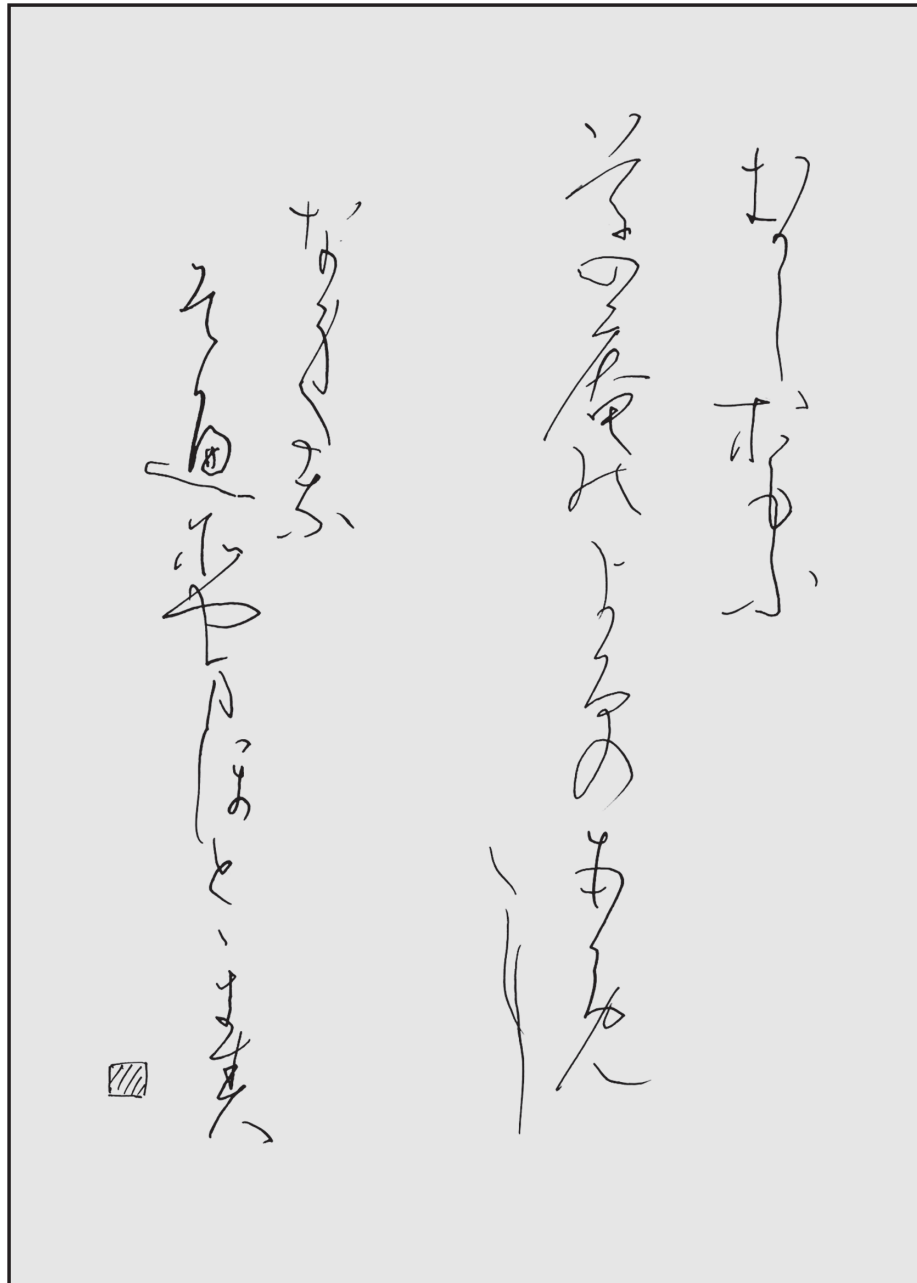
古烈女伝

▼教範・書範Ⅱ楷書

▼師範Ⅱ行草または草書

締切り 六月二十二日(必着)

大迫秀湖書



昔思^{むかし}ふ草^{くさ}の庵^{いほ}のよる^{よる}の雨^{あめ}に^に
 涙^{なみだ}な添^そへそやまほと^{まほと}とき^{とき}す

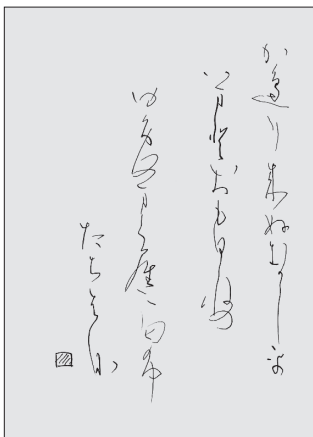
〔歌意〕 夜、雨の降りそそぐ草の庵の中で、昔のこと
 をなつかしく思い出して、私は涙に
 ている。山ほととぎすよ、悲しい声で鳴い
 て、その上さらに涙の雨を添えてくれるな。

〔出典〕 新古今和歌集(新潮日本古典集成)

〔古筆参考〕

於^お 於^お 於^お 於^お
 能^の 能^の 能^の 能^の
 免^め 免^め 免^め 免^め
 身^み 身^み 身^み 身^み
 遍^へ 遍^へ 遍^へ 遍^へ
 所^そ 所^そ 所^そ 所^そ

◆7月課題予告



帰^{かへ}りこぬ昔^{むかし}を今^{いま}と思^{おも}ひ寝^ねの
 夢^{ゆめ}の枕^{まくら}ににほふたちばな

締切り 6月22日(必着)

入梅の時期となり、うっとうしい
雨の日が続いているこの頃ですが
お元気でいらっしゃいますか。
物置にしまったストーブをまた、
引っ張り出して使っている始末。
どうかご自愛専一に。

入梅の時期となり、うっとうしい
雨の日が続いているこの頃ですが
お元気でいらっしゃいますか。
物置にしまったストーブをまた、
引っ張り出して使っている始末。
どうかご自愛専一に。

※手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新入から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙はがき課題はがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具はがき、横書き課題ともに自由。
(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横 書 き 課 題

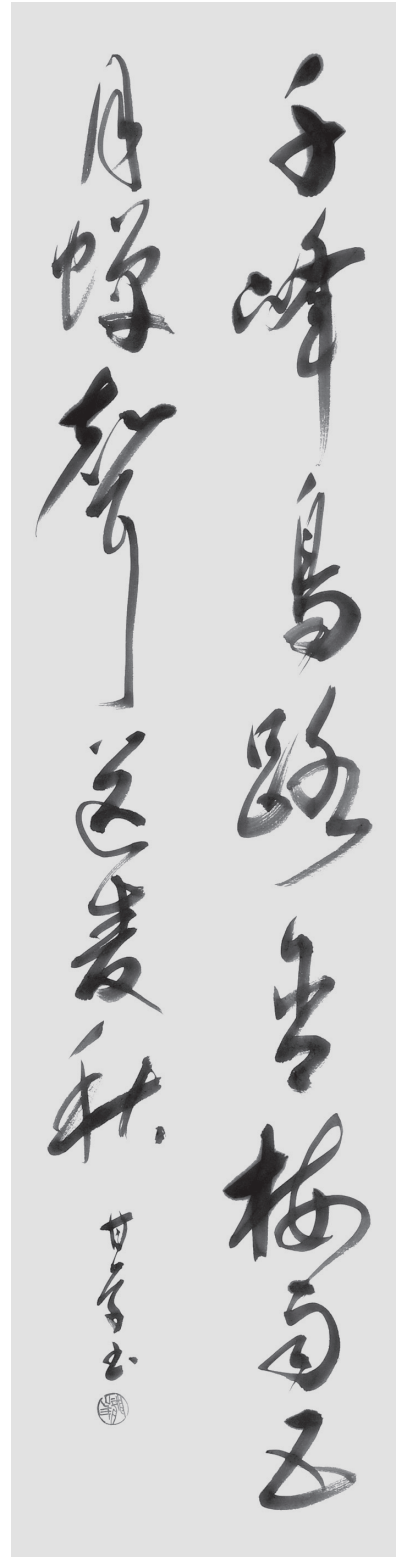
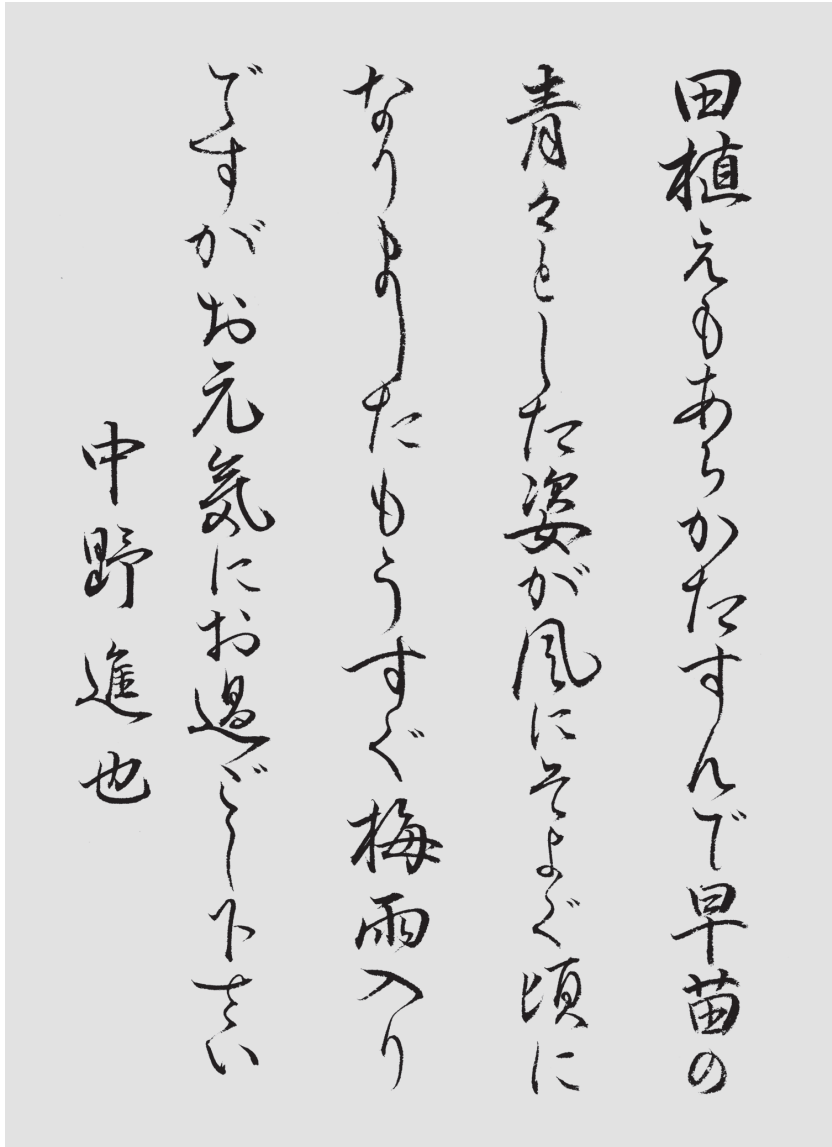
赤十字の創始者デュナンは1901年
第1回ノーベル平和賞を受賞した。

兵庫県姫路市 氏 名

※手本はつけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆細字課題

一般部毛筆条幅課題



締切り 六月二十二日(必着) 半切(一三六cm×三五cm)

新井龍峰書

千峰鳥路含梅雨

五月蟬聲送麦秋

李嘉祐

半紙(334mm×240mm)

伊藤梅香書

〔大意〕多くの峯の空
近く鳥の往来する道に
も梅雨の気配が見え、
五月の空に鳴く蟬は麦
の収穫期を送った。
初出品の方へ
支部名・会員番号・
姓名・毛筆漢字成績
を、作品左下に必ず
お書き下さい。

〔条幅解説〕

毎月の競書作品ですが、全体に字粒が大きいもの、
そして全体に字粒の小さいものが見受けられます。前
者は、目を引き付けますが粗野になりやすく、後者は、
品よく感じられますが貧弱になります。作品の出来栄
えは、白と黒のバランスをいかに上手く配するかにか
かっていると、いっても過言ではありません。

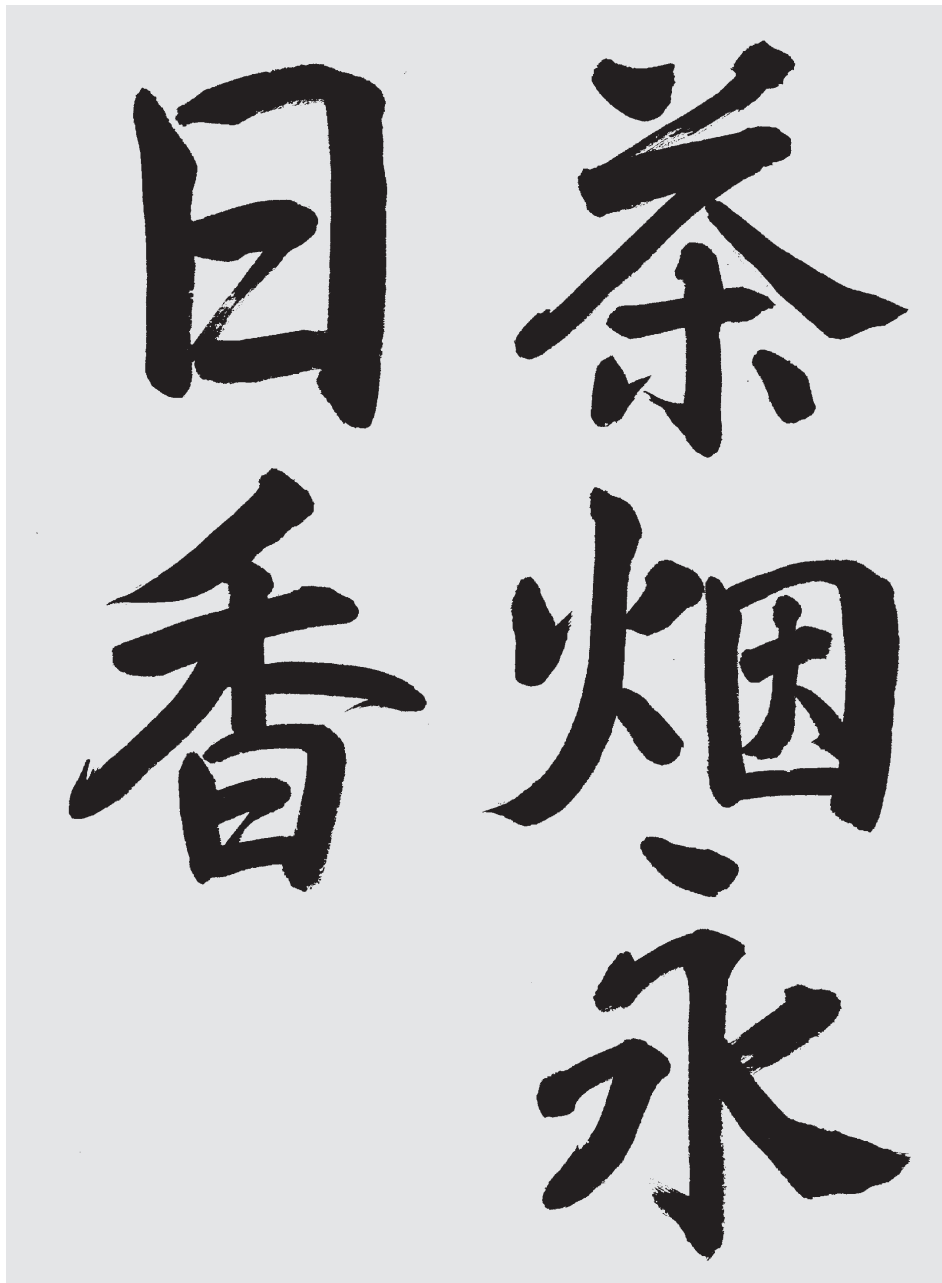
- 田植えもあらかたすんで早苗の
青々とした姿が風にそよぐ頃に
なりました もうすぐ梅雨入り
ですがお元気にお過ごし下さい
(ご自分の氏名)
- 印で墨つきしました。

〔条幅・細字作品の出し方〕

- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。
- 成績(天位5等)は、評価により毎月かわり
ます。
- 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

※検定試験二段コースを兼ねる。

新入から1級まで(行書)



茶煙永日香
さいんえいじつこうばし

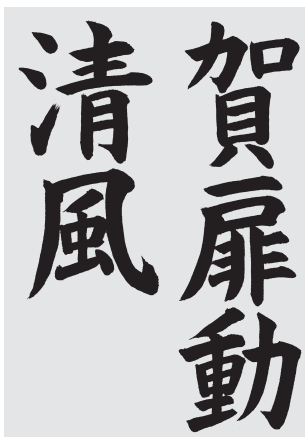
〔大意〕茶煮る煙が朝より夕までよき香気を立てるのである。

清し
水
翠
芳書

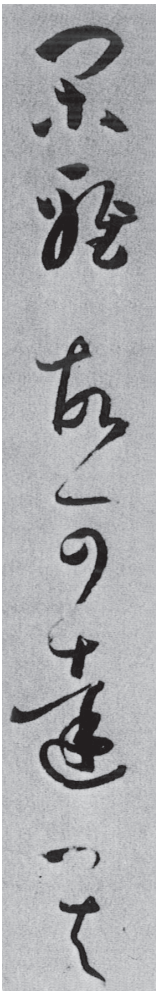
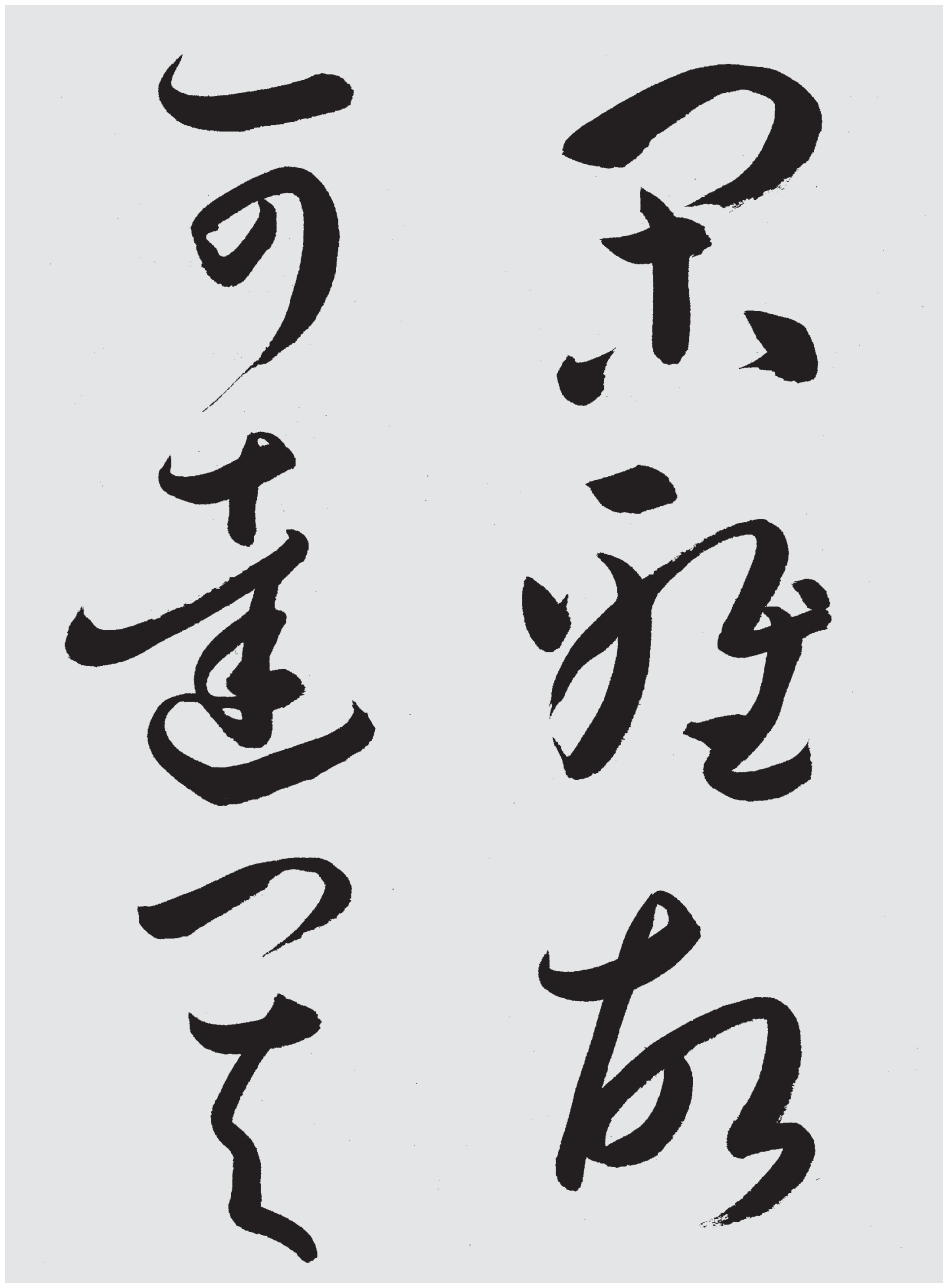
〔解説〕



◆7月課題予告(楷書)



準初段から師範まで



閑雅故可達其

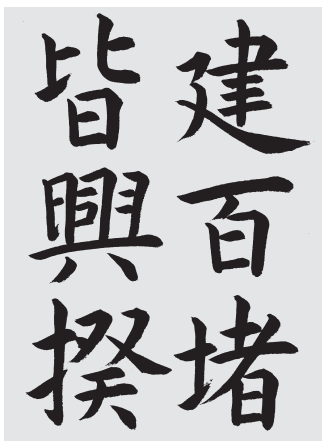
須田一葉臨

〔出典〕書譜（六八七）
 〔筆者〕孫過庭（六四八？〜七〇二？）
 〔読み〕閑雅を（もつてする）故に其の（情性を）達し、（其の哀楽を形す）可し。

〔解説〕

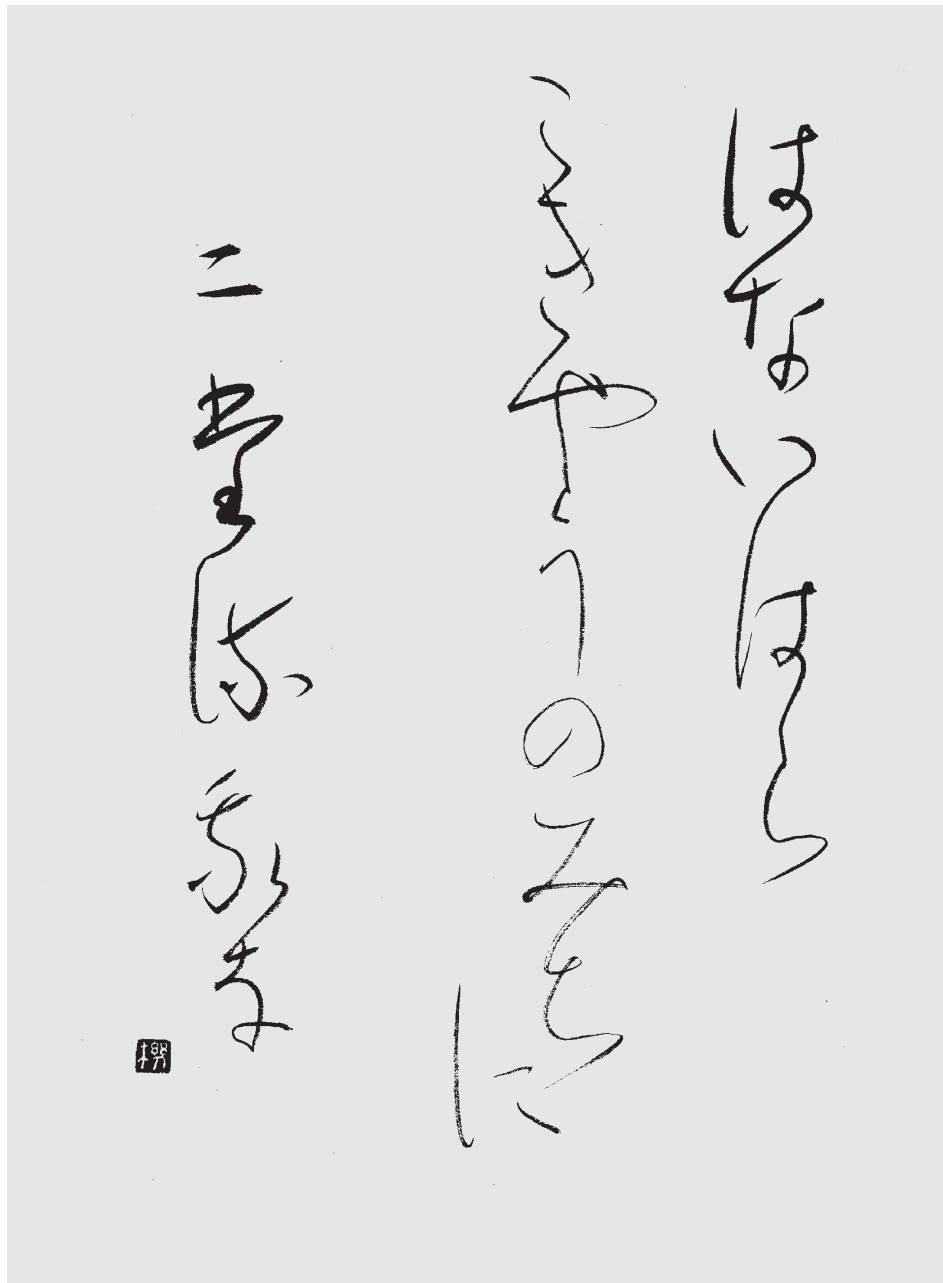


◆7月課題予告
 ※文献によって字体が異なる場合があります。



新入から1級まで

浅井機山先生書



※検定試験1級コースを兼ねる。

花^{はな}いばら^{こきやう}古郷^{みち}の路^{二堂}に似^流たる^我哉^奈

与謝蕪村^{よさおさむら}

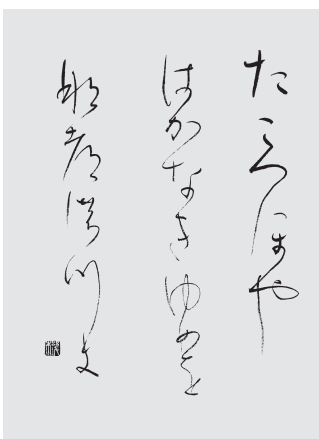
〔句意〕

望郷の思いにかられ、東の堤に登ると、
花茨が咲き乱れ、故郷の野道にそっくり
である、の意。

〔古筆参考〕

堂^た ちりきりきり
流^る 流流流流
我^か 系系系系
奈^な 奈奈奈奈

◆7月課題予告



蛸壺^{たつぼ}やはかなき夢^{ゆめ}を夏^{なつ}の月^{つき}

準初段から師範まで

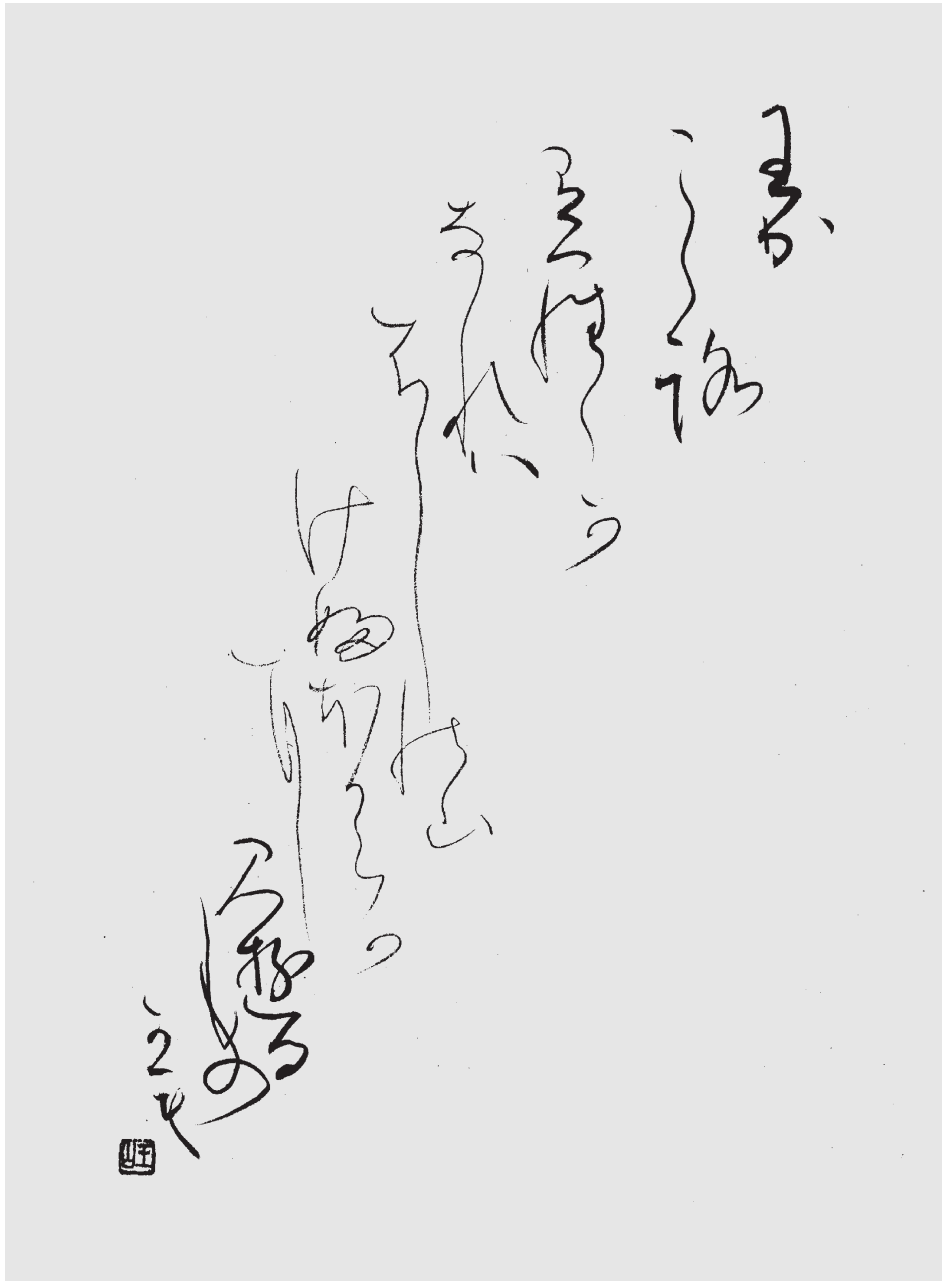
浅井機山先生書

※検定試験三段コース以上を兼ねる。

王^{わか}かこ、路^ろ有^ゆ羅^ら、可^か奈^な、八^は不^ふし能^{のう}
わが心^{こころ}うららかなればふじの山

婦^ふ本^{ほん}可^か耳^{みみ}遊^{あそ}べ
けふ朗^{らう}らかに見^みゆるものかも

北原^{きたはら}白^{はく}秋^{しゅう}



〔歌意〕

私の心がうらかなので、富士山は、きょうはこのようなにも朗らかに見えるものなのか。

〔古筆参考〕

王^{わか} 王^{わか} 王^{わか} 王^{わか}

路^ろ 路^ろ 路^ろ 路^ろ

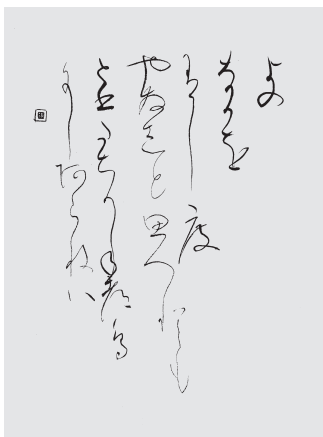
羅^ら 羅^ら 羅^ら 羅^ら

婦^ふ 婦^ふ 婦^ふ 婦^ふ

耳^{みみ}に 耳^{みみ}に 耳^{みみ}に 耳^{みみ}に

遊^{あそ} 遊^{あそ} 遊^{あそ} 遊^{あそ}

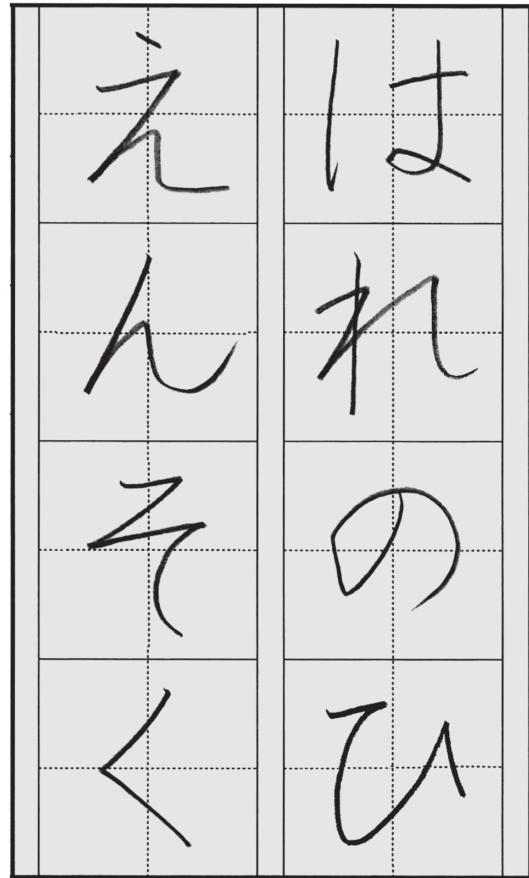
◆7月課題予告



世間^{よのなか}を憂^{うれ}しと恥^はしと思^{おも}へども

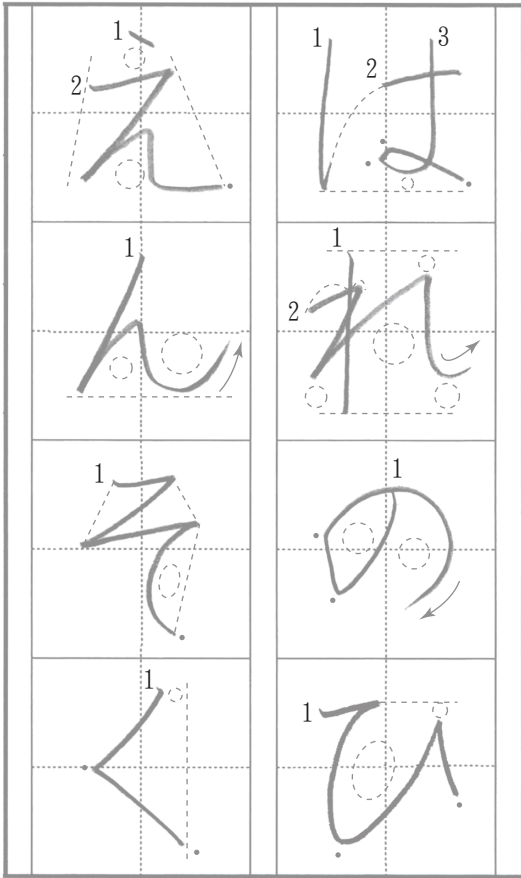
飛^とび立^たちかねつ鳥^{とり}にしあらねば

よ
う
年



★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。

◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)



〈ようぐ〉自由(黒色にかきこ)

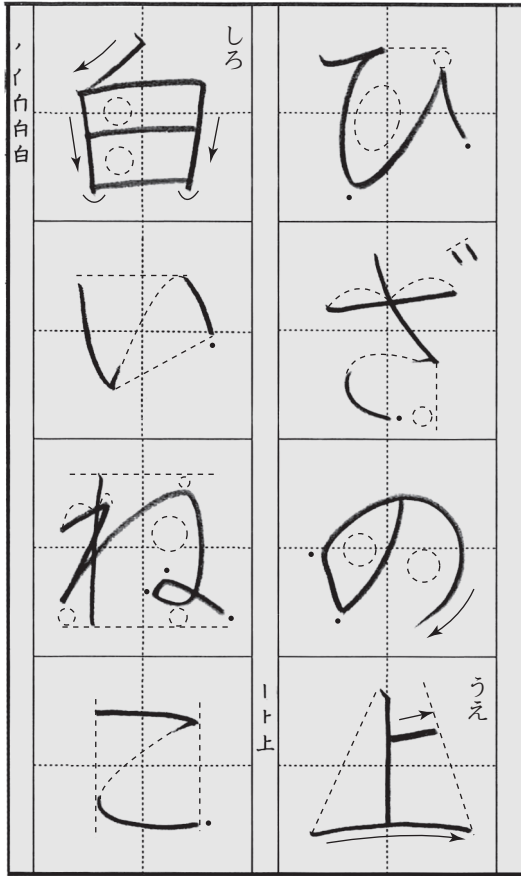
小
一
年



(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

準初段以上

新入〜1級



幼年〜小三年まで
三宅容玉書

〈ようぐ〉自由(黒色にかきこむ)

| | |
|----------------------|---------------------|
| う | 水 <small>みず</small> |
| の | 玉 <small>たま</small> |
| お | も |
| 魚 <small>さかな</small> | よ |

新入〜1級

| | | |
|---|---|---|
| よ | け | お |
| う | た | 店 |
| の | 水 | で |
| お | 玉 | 見 |
| 魚 | も | つ |

準初段以上

小二年

準初段以上

| | |
|---------------------|----------------------|
| 医 <small>イ</small> | 兄 <small>キヨウ</small> |
| 者 <small>シヤ</small> | 弟 <small>タイ</small> |
| い | で |
| く | 歯 <small>は</small> |

新入〜1級

| | | |
|---|---|---|
| ん | で | 休 |
| へ | 歯 | 日 |
| い | 医 | に |
| く | 者 | 兄 |
| よ | さ | 弟 |

準初段以上

小三年

準初段以上

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

小四年

| | | | | |
|-----|---|---|----|---|
| みなと | 港 | み | な | と |
| リョウ | 流 | リ | ヨウ | 港 |
| リョウ | 流 | リ | ヨウ | 港 |
| シ | 仕 | シ | イ | 仕 |
| リョウ | 流 | リ | ヨウ | 港 |
| リョウ | 流 | リ | ヨウ | 港 |
| シ | 事 | シ | コト | 事 |

(全員)

新四年生は、左記により、全員この手本どおり8マス用紙で出書してください。

記

- *用具は自由ですがデスクペン、つけペンで書く人は、硬くならず、のびやかに書く習慣をつけることが第一目的です。
- *六月締切り分までは、この方法が続けます。
- *ペン書きの人は早く慣れるよう、たくさん練習しましょう。
- *七月締切り分からは、準初段以上は従来どおり15マス用紙を使用してください。

〈用具〉自由(黒色に限る)

小五年

| | | |
|---|---|---|
| 球 | 料 | 花 |
| 根 | を | だ |
| を | 混 | ん |
| 移 | ぜ | に |
| す | て | 肥 |

(全員)

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

解説(よく見て習いましょう)

| | | | |
|-----|---|-----|---|
| キユウ | 球 | カ | 花 |
| ヒ | 肥 | リョウ | 料 |
| マゼル | 混 | ウツ | 移 |
| コ | 根 | シ | 事 |
| シ | 仕 | シ | 事 |
| シ | 事 | シ | 事 |
| シ | 事 | シ | 事 |
| シ | 事 | シ | 事 |

小四年以上 前 岨 玉 華 書

〈用具 自由(黒色に限る)〉

| | | | |
|--|--|-----------------------|-------------|
| ジ 自 白 自 自 自 | | シ 潮 洋 潮 潮 | し お 朝 |
| テ ン 車 車 車 車 車 車 車 車 | | フ 凡 凡 風 風 | か ぜ 風 |
| シ ヤ 海 海 海 海 海 海 | | シ 江 江 海 海 | う み 海 |
| ハ シ ル 走 走 走 走 | | シ シ 浴 浴 浴 | そ い 浴 |

解説(よく見て習いましょう)

| | | |
|---|---|---|
| 車 | 浴 | 潮 |
| て | い | 風 |
| 走 | を | ふ |
| る | 自 | く |
| よ | 転 | 海 |

小六年

(全員)

| | | |
|---|---|---|
| 紙 | 一 | 保 |
| 芝 | 寸 | 育 |
| 居 | 法 | 実 |
| 読 | 師 | 習 |
| む | の | で |

中二・三年

(楷書)

| | | |
|---|---|---|
| 大 | 水 | 米 |
| 川 | 田 | の |
| の | 広 | 裁 |
| 流 | が | 培 |
| 域 | る | で |

中一年

(楷書)

▼小三年以下の課題 くま がい か よ 熊 谷 佳 代 書

| | | | | |
|---------------------|--------------------|---|---------------------|--------------------|
| 口 <small>くち</small> | あ | サ | 赤 <small>あか</small> | 手 <small>て</small> |
| に | ま | ク | く | を |
| 入 <small>い</small> | い | ラ | 色 <small>いろ</small> | の |
| れ | 実 <small>み</small> | ン | づ | ば |
| る | を | ボ | いた | し |
| | と | の | | て |
| | り | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |



◎お手本はえんぴつ使用



しめきり 6月22日(必着)

習っていない漢字は
ひらがなで書いてもよろしい。

▼小四年以上の課題 いし かわ みな よ 石 河 美奈世 書

| | | | | |
|----------------------|---------------------|---------------------|----------------------|--------------------|
| 光 <small>ひかり</small> | 太 <small>たい</small> | 昼 <small>ひる</small> | 一 <small>いち</small> | 夏 <small>げ</small> |
| が | 陽 <small>よう</small> | の | 年 <small>ねん</small> | 至 <small>し</small> |
| 大 <small>だい</small> | が | 長 <small>なが</small> | で | と |
| 地 <small>ち</small> | 高 <small>たか</small> | い | 最 <small>もっと</small> | は |
| を | く | 日 <small>ひ</small> | も | |
| 照 <small>て</small> | 昇 <small>のぼ</small> | で | | |
| らす | り | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

※夏至＝単語としてこのように読みます。

◎お手本はつけペン使用

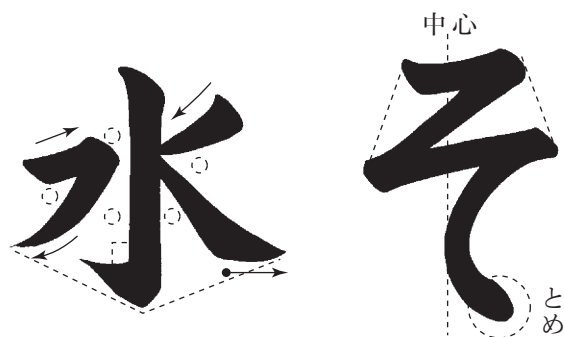
◇作品の出し方

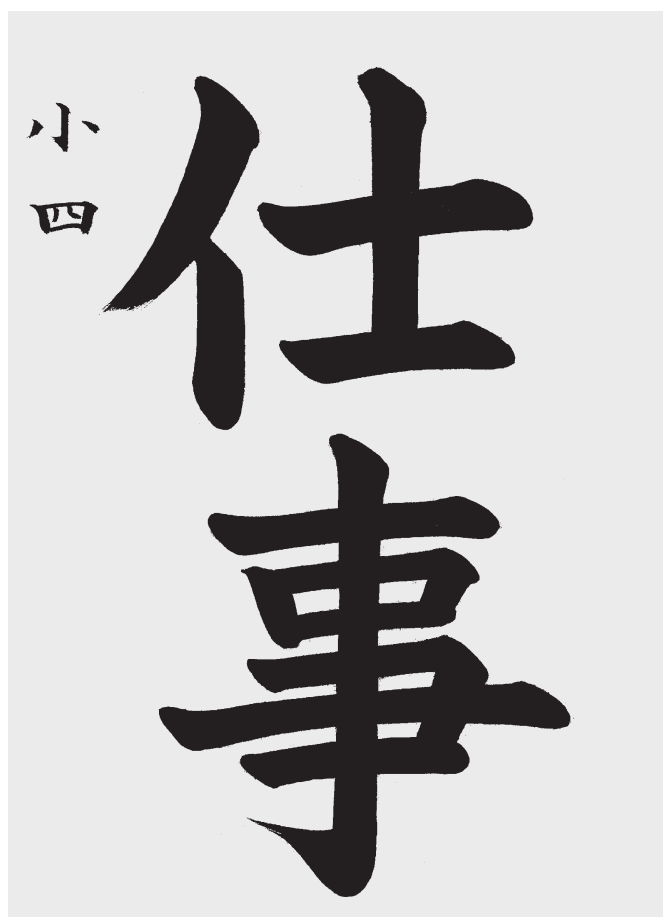
- 一、選定用紙(五行・四行)に書いて下さい。
- 一、作品には、支部名(校名)学年、氏名を書き入れて下さい。
- 一、筆記用具は自由です。(黒色に限る)
- 一、四行用紙を使用してもよろしい。その場合は、文章を適当に短くして下さい。
- 一、成績は評価により毎月変わります。
- 一、支部会員は、出品ラベルを必ず貼って下さい。貼っていない方は新入とみなします。





幼年(小)二年
酒井智仔書





小三〜小五年

柴しば田た桃とう花か書

中
二
三

法一

師寸

小六
中二・三年

永谷
恵子
書

車自

小
六

転

域

自

法

転

師

流

中
一

流川

域の

第90回 毛筆検定試験受験要項

6月22日締切り

■受験にあたっての注意

▼検定受験者は、六月のすべての毛筆月例競書をお休み下さい。(短期特別課題は出品可)

▼一覧表の最高昇段級位というのは、各コースで取得できる最高の段、級位を示したものです。現在この段級位にある人は、それ以上のコースを受験して下さい。

■出品方法

▼作品は、必ず一覧表に明示した順序にそろえ、右肩をホッチキスでとじて下さい。

ただし教範コースは、上から、①漢字②かな③細字④教育部手本課題⑤条幅⑥書歴(初回のみ。詳細は本部へ問合せ)の順にそろえ、ゼムクリップでとじて下さい。

▼検定作品と月例作品を同封する場合は、必ず、二つのビニール袋に分けて入れ、表に「検定」「月例」と明記して混同しないようお願いします。

▼支局・支部には「検定作品出品明細書」を七月号配本時に同封しますから、所事項記入の上、作品、受験料と同封して下さい。さらに、正確を期す上から受験者名簿を添付して下さい。

▼封筒に「検定受験」と朱書して下さい。

▼受験料は、為替か小為替で作品と同封するか、現金書留による送金に限ります。(振替、その他は不可)

●締切り 令和八年六月二十二日(本部必着)

●送り先 大書心会検定試験係

●発表 令和八年九月号

▼肉筆手本希望者は、ご希望の先生へ、現金書留(返信用封筒同封)でお申込み下さい。

(左記料金は、一点についての金額です。ただし、コピー手本・添削料は四割の価格といたします)

※条幅の原寸大のコピー手本はありません。

・一般部1級・三段コース

漢字半紙……一、二〇〇円
細字・かな……一、八〇〇円

・活字課題

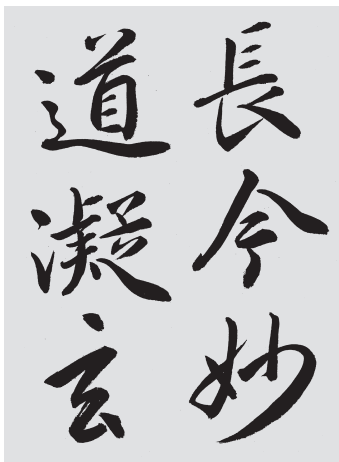
五段コース以上
会友コース以上
漢字半紙……一、四〇〇円
細字幅紙……三、八〇〇円
細字幅紙……二、〇〇〇円
教育部……九〇〇円

◆一般部1級・三段コース

| コース | 課題 | 最高昇段 | 課題 | 漢字 | | かな | 細字 | 計 | 受験料 |
|-----|-------|------|----------------------|----|----|----|----|---|-------|
| | | | | 楷書 | 行書 | | | | |
| 一般部 | 1級コース | 1級まで | 漢字は下掲課題 かなは月例級位課題 | 1 | 1 | 1 | — | 3 | 1,800 |
| | 三段コース | 三段まで | 漢字は下掲、かな・細字は月例級位課題 | 1 | 1 | 1 | 1 | 4 | 2,500 |

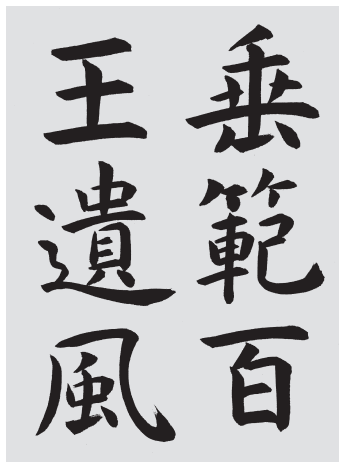
〔三段コース漢字課題〕

《集字聖教序》

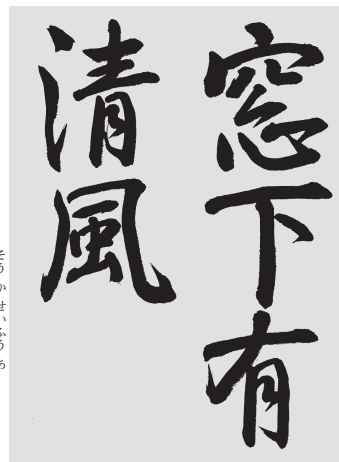


神谷葵水先生書

《孔子廟堂碑》

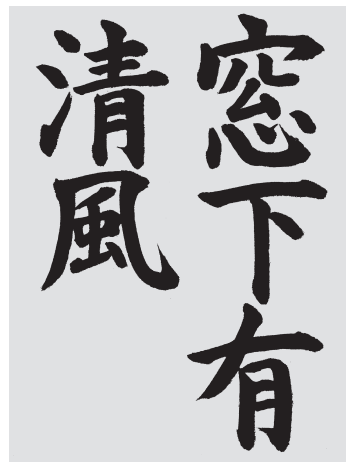


《行書》



清水翠芳書

《楷書》



| コース | 課題 | 受験資格 | 最高昇位 | 課題 | 漢字 | | | かな | 細字 | 条幅 | 教育部 手本 | 計 | 受験料 |
|-----|-------|---------------------|--------------------------|--------|----|----|----|----|----|----|-----------|-----|-------|
| | | | | | 楷書 | 行書 | 草書 | | | | | | |
| 一般部 | 五段コース | 有段者 支局・支部長 | 五段まで | 下記(活字) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | — | — | 5 | 3,100 |
| | 書範コース | 有段者 支局・支部長 | 書範まで | 下記(活字) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | — | 6 | 3,600 |
| | 教範コース | 書範 支局・支部長 | 教範 | 下記(活字) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 8 | 4,600 |
| 教育部 | 普通コース | — | 6月しめきりの月例競書課題 | | | | | | | | 1 | 450 | |
| | 会友コース | 四段以上の中学生 準会友の小学生 | 6月しめきりの月例競書課題と下記活字課題(行書) | | | | | | | | 2 | 770 | |

◎師範試験は、毎年2月に単独で実施しています。

■五段・書範・教範コース受験のきまり

- 一、五段・書範・教範コース受験は、上掲一覧表のと
おりの受験有資格者に限ります。
- 一、教範コースは単位合格が認められますが、単位を取
得られていても、受験の際は改めて全科目を提出し
て下さい。ただし、合格科目については、審査の対
象から除きます。
- 一、単位合格は、二年以上検定試験を受験しないと無効
になります。

「五段・書範・教範コース課題」

■漢字

五段コース以上共通(半紙)

図版で示した三つの法帖の各六文字を、それぞれ半紙に
臨書して下さい。

▼孔子廟堂碑



盡性光前絶後

▼集字聖教序



遵之莫知其際

▼書譜



義獻繼之又云

■かな 三段コース以上共通(かな用半紙)

次の和歌を、かな半紙にちらし書きにして下さい。
◎わが心うらかなればふじの山
けふ朗らかに見ゆるものかも(北原白秋)
※9頁参照

■条幅 書範・教範コース共通(画仙紙半切)

次の語句を、画仙紙半切に体裁よく書いて下さい。

臥聞疎響梧桐雨
ひとりえいずびりょうでんかくのかぜ
獨詠微涼殿閣風

■細字 五段コース以上共通(半紙)

次の語句を、行書または行草体で体裁よく書いてく
ださい。

走り梅雨の季節となり ここ数日
うっとうしいお天気が続いて
おりますが お変わりありませんか
どうかご自愛くださいませ

■教育部手本課題 教範コースのみ(半紙)

小 1 むれ
小 6 学級
表

※氏名は、各学年に合わせてお書き下さい。
(小1年はひらがなで書くなど)

■会友コース課題

祝電
(行書)

▼六月締切りの自分の学年
の月例課題一枚
▼上の語句の行書一枚
計二枚を一組とし、右肩
をとじて出品のこと。